

第 9 回上天草市環境審議会議事概要

日時：平成 24 年 2 月 22 日（水）13 時 30 分～14 時 30 分

場所：上天草市役所大矢野庁舎 2 階庁議室

■審議会委員

No.	所 属 等	氏名（敬称略）
1	熊本大学 沿岸域環境科学教育研究センター	逸 見 泰 久（会長）
2	崇城大学 工学部エコデザイン学科	田 代 敬 大
3	まちづくり事業推進運営委員会	堀 江 隆 臣
4	上天草市区長連合会	西 嶋 信 二
5	特定非営利活動法人 シートラスト	嶋 田 昭 仁
6	熊本県地球温暖化防止活動推進員	松 本 俊 介
7	熊本県漁業協同組合連合会	松 本 忠 明
8	あまくさ農業協同組合	藤 川 春 生 ※欠席
9	大矢野町商工会	宮 本 稔（副会長）
10	あまくさ四郎観光協会	竹 田 勉

■事務局及び関係者

1	上天草市長	川 端 祐 樹
2	市民生活部長	佐 伯 秀 昭
3	市民生活部 環境衛生課長	渡 辺 日出男
4	市民生活部 環境衛生課長補佐	野 田 敬 子
5	市民生活部 環境衛生課 環境係	友 添 真 也
6	市民生活部 環境衛生課 環境係	近 野 祐 子
7	市民生活部 環境衛生課 衛生係	西 聖 志
8	建設部 都市整備課長補佐	福 丸 功

■次第

第 8 回環境審議会	配布資料
1 開会 2 議事 (1)一般廃棄物処理基本計画（案）の承認及び答申の最終確認について (2)一般廃棄物処理基本計画概要版（案）について (3)平成 24 年度の環境審議会について 3 答申 4 意見交換 5 閉会	1 一般廃棄物処理基本計画（案）修正箇所一覧（資料 1） 2 上天草市一般廃棄物処理基本計画について（答申）（資料 2） 3 参考（資料 2-2） 4 平成 24 年度の環境審議会について（資料 3）

■議事要旨（◎：議長（会長）、○：委員、●：事務局）

1 開会

◎議長

それでは次第にしたがいまして、ただ今から第 9 回環境審議会を開催します。今回も事務局が録音のうえ、審議会の議事概要を作成します。それでは、14 時を目途に市長への答申を行いますので、どうぞよろしく申し上げます。

2 議事

- (1) 一般廃棄物処理基本計画（案）の承認及び答申の最終確認について
- (2) 一般廃棄物処理基本計画概要版（案）について

●事務局

～資料 1「一般廃棄物処理基本計画（案）修正箇所一覧」、資料 2「上天草市一般廃棄物処理基本計画の答申について」の説明～

◎議長

基本計画（案）及び概要版（案）について、前回からの修正が主で大きく変更はありませんので、何もなければこれで答申するというところでよろしいでしょうか。

○委員

※承認

- (3) 平成 24 年度の環境審議会について

●事務局

～資料 3「平成 24 年度の環境審議会について」の説明～

◎議長

審議会の回数は、この後もずっと年度やメンバーが変わっても増えていく形になるのですか。

●事務局

他の自治体をみましても、いろいろとやり方はあるようですが、本市の場合は、年度や委員が変わっても継続してやっていくということから、そのまま回数を重ねていきたいと考えています。

○嶋田委員

環境審議会委員を公募する際には、広報紙などでお知らせするのですか。

●事務局

広報紙など市の広報媒体を活用してお知らせします。

◎議長

公募した後の委員の選出はどのような形で行うのですか。

●事務局

今後検討していくこととなりますが、委員の選出に当たっては、判断基準等を設けて面接などを行い、審査のうえ決定することになるかと思えます。

○竹田委員

観光の分野などにおいては、女性の登用も考えていただければと思います。

◎議長

現時点で、平成24年度に審議する内容は決まっていますか。一般的な話にもなっていく可能性があり、ごみの問題など女性の方が身近である部分が出てくるかと思えます。

●事務局

平成24年度は、計画の推進という形で動いていくことになるのではないかと考えられ、環境審議会においては、計画の進捗管理などが中心となってくると思えます。例えば、これまでは市から案件を提案してきましたが、環境審議会から審議したい案件があれば関係者などをお呼びして審議していくことも可能です。

委員の選出に当たっては、女性の登用には配慮する予定です。

3 答申

(1) 市長への答申

◎会長

上天草市一般廃棄物処理基本計画について答申いたします。

平成23年9月15日付け上天環第435号で市長から諮問のありました上天草市一般廃棄物処理基本計画について、当審議会における審議の結果、別添案につき、市の一般廃棄物の処理に係る基本計画として妥当なものであると認めます。なお、一般廃棄物処理基本計画の推進に当たっては、次の点に配慮されますように要望します。1、一般廃棄物処理基本計画に掲げた施策の計画的かつ効果的な実施に努めること。2、市民一人ひとりの循環型社会の構築に向けた意識の高揚や実践行動の促進を図るため、様々な機会を捉えて一般廃棄物処理基本計画の周知に積極的に取り組むとともに、市民、事業者及び市が協働により、本市における廃棄物の排出抑制及び適正処理等の取組みの推進に努めること。3、今後の新規ごみ処理センターの建設に当たっては、適切な建設計画の策定と運営の効率化を図り、ごみ処理経費の適正化に努めること。以上です。

(2) 市長あいさつ

それでは皆様こんにちは。

この度は、上天草市における一般廃棄物処理基本計画に関しまして、適切なる答申をいただき、逸見会長をはじめとしまして、委員の皆様には心からお礼申し上げます。本計画については、昨年9月に諮問させていただきましたが、4回にわたって熱心に御審議くださりまして、本日答申をいただきましたことを大変ありがたく思っております。

皆様も御存じのとおり、近年の大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会経済活動は、環境への負荷を一層増大させております。また、昨年3月11日に発生しました東日本大震災以来、原発を含めましたエネルギー政策、あるいは我々の生活様式を根本から見直すといった作業も必要になっているかと存じます。

そういった中で、上天草市において一般廃棄物をどのように処理していくか、今回、皆様方の御陰をもちまして適切なる計画、あるいは将来の展望ができ得る計画が出来上がったのではないかと考えているところでございます。

我々といたしましては、今回の計画をもって一つひとつ実現できるように、今後は実施に向けて、努力にまい進していきたいと思っております。一つには、やはり市民意識がまだまだ足りない部分もございまして、人口は減り、ごみの量は増えるという状況も生じています。また、ごみ処理における処理のインフラ、あるいはシステム作りも今後ますます必要になってくるかと思っておりますし、その点で、どうか今後とも皆様方におかれましては、大所高所からの御提言を賜ればというふうに思います。

重ね重ねではありますませんが、この度はこのように素晴らしい計画、答申をいただきまして、皆様の御労苦に対し、心からお礼と感謝を申し上げたいと思っております。大変お世話になりました。

4 意見交換

◎議長

今、私は県の環境審議会の委員になっていまして、ちょうど審議している内容が二つあり、一つは熊本市を中心とした井戸水の問題で、井戸水の使いすぎのため、水位が低下していることと、硝酸性窒素が井戸水から出て水質が悪化していることなんですが、硝酸性窒素については、上天草市においてもその状況にあり、何が原因であると思われますか。

●事務局

みかん栽培などによる肥料の影響であるのではないかと考えられます。

◎議長

県では、井戸水の利用をある程度規制して給水口の大きいものに関しては許可制にするということを4月から条例で考えています。それと4月からはできないんですが、もう一つ考えているのが、事故などで排水工場や船から流出する油などをどう規制するのか、防止するのか、また流出したときにどう広報して知らせるのかなどを検討しているところです。現在、上天草市で井戸水を使っている家庭や事業所はどの位ありますか。

●事務局

どの位あるのかは把握できておりません。

○堀江委員

来年度の環境審議会についてですが、これまで環境審議会に携わって来て思うのが、環境という分野で考えると非常に分野が広く、いろいろな人の協力がなくなかなか物事が成り立たないのではないかと感じます。事務局は環境衛生課が行っていますが、例えば水のことになれば水道局、イノシシ対策になれば農林水産課の見解が必要になってきます。そう考えると、来年度の環境審議会では、大まかではなくテーマをもっていただき、そのテーマに関わる所管の担当者に来ていただき、その一つひとつに対して提言をしていくような形にしたらどうだろうかと思っております。

○嶋田委員

私も賛成です。あまりに分野が広すぎると思います。

○松本（忠）委員

漁業をしていく中では、環境を考えずにはそれぞれの操業はできないということで、組合員の皆さん方には意識を高くもっていただくということで取り組んでおります。特に消費者の方は環境問題には関心が高く、消費者のニーズにどう応えていくのかを考えると、やはり我々生産者が環境について徹底して勉強し、指導を行っていくことが大事だろうと思います。

○田代委員

私は、本来の専門は経済学を使った都市計画ですが、昨年から環境からみた地域計画ということで勉強させていただいております。やはり強く思いますのが、環境の問題は上天草市にとって極めて重要であり、つまりどういうことかと申しますと、廃棄物の問題などをとおして地域への愛着と申しますか、絆をいかに強くするという面があるかと思いますが、観光に限らず上天草の経済発展ということを考えた場合、環境を考えたまちづくりをするということを強く打ち出されることが、特に昨年の震災以降、日本の意識も十分変わってきておりますので、かなり重要なポイントとなるのではなかろうかという感じがいたします。

●事務局

市の環境施策に関し、御提案等いただきましたことに対しましては、今後検討して参りたいと思います。

◎議長

特に上天草市は環境が重要ですので、細かい部分までの環境配慮を考えて行動につなげ、県内・外に対しても発信していければ良いかと思っております。

○堀江委員

環境審議会は諮問機関になりますので、諮問機関としての積極的な提言を行い、いろいろな議論へとつなげていきたいと思っております。

○西嶋委員

立派な基本計画ができましたので、あとは市民の方々にいかに周知するかだと思います。市には積極的に各地区に出向いていただき、計画について周知を図っていただきたいと思っております。

●事務局

出前講座なども各地区から要望がありますが、市としましても計画の周知に関しては積極的に取り組んで参りたいと思っております。

○田代委員

昨年のアンケート調査でも分かるように、市民の方々の環境に対する関心の高さは、上天草市の財産であると思っておりますので、環境を考えたまちづくりを進めるためには、市民の方々の御意見が具体的な力になっていくのではないかと思います。

5 閉会